

画像ファイルの取り込み

既存の WWW ページに存在する画像などを自分の手元に保存し、自分の WWW ページなどに流用する方法を説明する。

著作権上の問題に注意

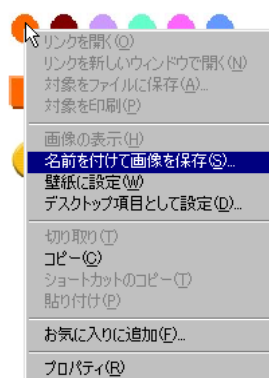
こうした画像などはすべて著作権者がその利用や複製に関する権利を保持していると考えてください。例外的に権利を放棄すると明記されたもの以外は、必ずその著作権者が認めた利用方法の範囲を守らなければなりません。(これは法律の問題ですが、また道義上の問題でもありません。)


例えば、この実習の教材ページの #09 週のところ、サンプルアイコン集が掲載されている。

<http://www.kyoto-su.ac.jp/~yasuda/kiso2/2001tue12/iconsample/>
そこにあるボタンを一つ、自分の WWW ページに使う方法を例にとる。(この教材として作られた画像集は、その利用については無料となっています。)

右図のように、使いたいボタンの上にマウスポインタを移動して、マウスの右ボタンをクリックすると、右のようなメニューが表示される。ここから「名前を付けて保存」を選択すると、小さなウィンドウが表示され、保存場所とファイル名を問われる。

(普通のボタン)



ここで適切な場所と名前を指定すれば  のようにファイルが作成される。これを自分の WWW ページで利用すればよい。

出典の明記

この実習では自分で作ったものと上記の教材サンプル画像集以外のところから画像などを流用した場合は、必ずその出典(誰のものを、どこから取得したか)を右図のように示すこと。

つまり各ページに、ページの下部に線を引き、その下に画像などの出典を明示する。

これがなければその流用は違法なものと判断し、ページごと評価の対象としないのでそのつもりで。

ハチローについて

経済学部 1 回生
473088 榎田雄一郎

- ★ 概要
- ★ 生い立ち
- ★ アマチュアの頃
- ★ 受賞歴など



出典:

アイコンは <http://www.kyoto-su.ac.jp/~yasuda/> から、
写真は十和田父朗さんの「ハチロー」

<http://bakkers.gr.jp/~yasuda/>
からとりました。ともに利用、転載自由であることを確認
しています。それ以外はすべて自作です。

課題

下記のような WWW ページを時間内に WWW サーバ上に作り、完成すれば掲示板に

- ・ 学生番号
- ・ 氏名
- ・ 作った WWW ページの URL

を記入せよ。掲示板への記入をもって提出とみなす。


この作業はグループごとにひとつ作るのではなく、各自でそれぞれ行うこと。

テーマ、進行状況、作業分担についてそれぞれ具体的に書く。右のサンプルはスペースが無いので書いていないが、もっと詳しく書くこと。

WWW ページ作成経過報告

経済学部 1 回生
473088 榎田雄一郎

- ★ テーマ：ハチローについて
- ★ 入り口ページ <http://www.kyoto...../>
- ★ 進行状況
 - ★ 生い立ち、アマチュア時代ページが取材中
 - ★ 受賞歴ほかページが作成途中
- ★ 作業分担
 - ★ 写真撮影と画像ファイル作成
 - ★ 受賞歴ページの情報収集と HTML 化
 - ★ 原稿全般

 京都産業大学のトップページへ

京都産業大学のアイコンを表示させ、トップページへのリンクを作る。
<http://www.kyoto-su.ac.jp/~yasuda/materials/ksulogo/mark01.jpg>
にアイコン画像があるので手元に保存して使うと良い。

この実習では、上記の WWW ページを作る一連の作業を通して、各自が HTML ファイルを作成し、画像ファイルの取り込み、相対パス、絶対パスによるリンクを作成することができることを確認する。受講生はこのことを意識して作業すること。

入り口ページの URL を書き、そのリンクを作る

自分の担当ページについてはリンクを作る